

（１）地域公共交通確保維持改善事業等・事業評価について

津山市地域公共交通会議で承認を得て、平成２７年１０月から平成２８年９月の間に実施された「生活交通確保維持改善計画」（国庫補助事業）の事業評価を行うものです。

今回は、

「生活交通確保維持改善計画に基づく事業」

（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金…枝線路線補助）

「地域公共交通調査等事業」（津山市地域公共交通網形成計画（策定中））

の２つの事業評価となります。

「生活交通確保維持改善計画に基づく事業」（別紙 参照）

【補助対象となっている路線】

ごんごバス７系統（中鉄北部バス株）

東循環線、小循環線、西循環線、マルナカ西循環線、加茂支所線、
勝北支所線、（奥津川）勝北支所線

阿波交通空白地有償運送（NPO 法人エコビレッジあば） 合計 ８系統

【目標設定、結果】

当初計画での目標設定

・中鉄北部バス株 ７系統

平成２７年度の利用者（138,279人）からの２％増 141,044人

・エコビレッジあば １系統

平成２７年度の利用者（583人）からの２％増 594人

今回の結果

・中鉄北部バス株 ７系統

平成２８年度の利用者 137,063人（平成２７年度対比 99.1%）

・エコビレッジあば １系統

平成２８年度の利用者 860人（平成２７年度対比 147.5%）

中鉄北部バス株路線については、微減となりました。路線ごとに増減がありますが、循環線については堅調であり、支所間線についても人口減少が進んでいる中、健闘したものと評価しております。

また、阿波交通空白地有償運送については、大幅の増となっており、地域行事での利用周知などを行った結果と考えております。

「地域公共交通調査等事業」（別紙 参照）

現在、策定中の「津山市地域公共交通網形成計画」において、交付金をいただいております。評価（現状）を行う必要があります。

いままでの実施内容や、計画策定の状況を記載し、適切に実施した評価としております。